

(抜 粋)

目 次

1. 会津美里町本郷学園改修工事基本構想

(1) 基本構想部の位置づけ

(2) これまでの経緯

(3) 改修工事の基本方針

(4) 改修工事概要

① 渡り廊下設置工事

② 技術美術室棟改修工事

③ 技術美術室棟エアコン設置工事

④ 校庭改修工事

⑤ 門柱改修工事

⑥ 部活動倉庫改修工事

⑦ 駐車場白線工事

⑧ 相撲場解体工事

2. 基本設計概要

(1) 基本設計コンセプト

(2) 全体配置計画

(3) 平面図 動線計画

(4) 立面 断面計画

(5) 意匠 色彩計画

(6) 仮設計画

(7) 電気設備計画

(8) 改修工事の基本設計図

(9) 外観パース

3. 改修工事概算工事費

① 渡り廊下設置工事

② 技術美術室棟改修工事

③ 技術美術室棟エアコン設置工事

④ 校庭改修工事

⑤ 門柱改修工事

⑥ 部活動倉庫改修工事

⑦ 駐車場白線工事

⑧ 相撲場解体工事

4. 現況写真及びパース

5. 基本設計図

(3) 改修工事の基本方針

2において述べたところであるが、本改修工事は本郷学園建屋の全体的な改修を行うものではなく、既存の建屋や敷地をより安全に効率よく利用するための改修であることから、以下の点に着目し、今後の具体的設計に係る基本方針とする。

①安全で安心して利用できる施設

- ・天候に左右されず前期課程校舎及び後期課程校舎を見守る児童生徒が往来できるための渡り廊下を建設する。
- ・地震や火災等、災害時の安全性を確保した施設とする。
- ・渡り廊下は両校舎の1階部分を連絡するものとし、不審者対応等防犯対策が取れた施設とする。
- ・学校職員、児童生徒等のスムーズな導線が確保された施設とする。

②既存施設や敷地を最大限有効活用する整備

- ・本郷こども園の前期課程校庭への移設を見据え、後期課程校庭を最大限活用できる整備を行う。
- ・美術技術棟や部活動倉庫等、既存施設を利活用しコスト削減に努める。
- ・本郷生涯学習センターとの連携により、社会教育施設駐車場の一部共用も含め、広範囲な施設利用により無駄なく町資産を活用する。

③地域との交流が促進される整備

- ・前期課程敷地には学校図書館であると同時に地域開放型図書館でもある「本の郷図書館」があり、さらにコミュニティスクール活動のさらなる推進のため、渡り廊下に地域住民が通行できるような導線を配置する。

(4) 改修工事概要

①渡り廊下設置工事

- ・前期課程校舎から後期課程美術技術室棟へ連絡するための1階部分に渡り廊下を設置する工事。両校舎の間を隔てる法定外道路は用途変更により地目を学校用地とし、敷地の一体化を図ったうえで、渡り廊下を設置する。なお、道路の部分は周辺住民の通行が可能な構造とする。躯体構造はRC造を検討する。
- ・昨今金属価格が高騰しているおり、軽量鉄骨造とRC造の価格差があまりない。

②技術美術室棟改修工事

- ・当該建屋の一部を間仕切をし、西側壁に出入口を設置することにより、渡り廊下と連絡できる構造とする。

③技術美術室棟エアコン設置工事

- ・美術室・技術室にはエアコンがないため、エアコン設置する。
- ・町内各学校特別教室のエアコン設置状況も踏まえ検討。

④校庭改修工事

- ・後期課程校庭の一部（現職員駐車場）を表土掘削し、砂利浸透層を作ったうえでクレイ舗装する。校庭として利用できる面積を拡大する。
（遊具設置やテニスコート設置についても検討する）

⑤門柱改修工事

- ・後期課程敷地東側門柱によって道路が見えづらくなっているため、門柱の改修を行う。
- ・コンクリート門柱は視界が悪いため、ポール門柱等視覚確保を重点的に検討。

⑥部活動倉庫改修工事

- ・後期課程敷地内にある部活動倉庫が老朽化しているため改修する。
- ・既存の躯体構造を活かし、壁や内装改修を検討。

⑦駐車場白線工事

- ・後期課程校舎南側駐車スペースに白線工を施し、駐車場としての利便性を高める。
- ・当該駐車場は、主に来賓駐車場として使用。教職員は本郷生涯学習センター等を利用。

⑧相撲場解体工事

- ・現在使用していない後期課程相撲場を解体撤去し、クレイ舗装可能な面積を拡大する。